

令和 7 年 4 月 1 7 日

館山市教育委員会 様

館山市新室内温水プール整備検討委員会

検討結果報告書

館山市新室内温水プール整備検討委員会設置要綱第 2 条に基づき、取りまとめた意見を下記のとおりに報告します。

記

現状では、市の財政に負担をかけずに、市で新たに温水プールを整備し、運営していくことは困難で、セントラルスポーツ株式会社との連携協定を軸に、市民がプールに親しめる環境を整えていく必要があると考える。

〔説明〕

整備規模別シミュレーションでは、利用料収入総額から維持管理費（期間 3 5 年）の総額を差し引いた金額が 1 0 億円を超えるマイナスとなり、収支の均衡を図るための財源確保の手法としてふるさと納税やネーミングライツ等が考えられるが、これまでの実績や他自治体の事例等を考慮すると補填するだけの金額は期待できない。

また、社会保障費削減効果についてもどれほどの削減効果があるかは不明である。

さらには、学校プールとの集約化もできないことから、多額の市費を投入せずに、市で新たに温水プールを整備し、運営していくことは困難と判断する。

なお、館山市は、水泳・プールの歴史があり、水泳文化が根付いていることや運動・スポーツは健康寿命の延伸への貢献も期待できることから、民間施設を活用し、多額の市費を投入することなく、市民ができるだけプールに親しめる環境を整えていくべきと判断する。

【参考】

館山市新室内温水プール整備検討委員会設置要綱（抜粋）

（所掌事務）

第 2 条 委員会は、市の財政に負担をかけない方法でのスポーツ振興や健康づくりの交流拠点となるユニバーサルデザインの室内温水プールの整備・運営に向け、整備方法・財源確保・施設機能・整備候補地など具体的な事項を調査・研究し、意見を取りまとめるものとする。

【意見整理】

温水プールの必要性について

(意見)

- ▶館山は水泳文化が根付いており、要望書の提出やアンケートでも必要と答えた人が多い。
- ▶プール施設は病院等に比べ、絶対に必要な生活インフラではない。プールを所有していない自治体も多い。プール利用者は全市民のごく一部である。
- ▶プール施設は教育インフラとして重要である。
- ▶水中運動のエビデンスは少ないが、運動・スポーツは医療費削減に効果があり、研究成果が多数報告されている。

《まとめ》

市民が年間を通じてプールに親しめる環境は必要である／あったほうが良い。

学校プールとの集約化について

(意見)

- ▶北条小学校及び館山小学校の学校敷地内に市民も利用できる温水プールを整備することは周辺の道路幅員や交通量などを考慮すると児童の交通安全上のリスクが高まり、物理的な対策が困難。
- ▶学校から離れた場所に新たに温水プールを整備した場合、プール授業の終了が冬場になってしまうことや、北条小学校のように600人規模の学校の場合、児童の移動に対する安全性のリスクや教職員の負担を増加させることとなる。
- ▶学校再編後においても使用する学校施設の大規模改修に多額の財政負担が必要となるため、館山小学校についても老朽化したプール更新は行わず、近隣のセントラルスポーツ株式会社施設を利用して教育課程を実施する方針になっている。
- ▶館山中学校については、敷地内の各施設の優先度を考慮した結果、プールは整備しないこととし、水泳授業は座学のみを行う。

《まとめ》

学校プールとの集約化は困難。

プール（水中運動）の社会保障費削減効果について

(意見)

- ▶運動・スポーツによる健康増進効果に関する研究成果の報告は多数あるが、プール（水中運動）による医療費・介護費用削減効果のエビデンスは少ない。
- ▶プール（水中運動）は運動効果が高いかもしれないが、ウォーキング等の運動でも医療費削減効果は期待できる。

《まとめ》

新たな温水プールの整備・運営に係る一般財源の資金調達を補うだけの社会保障費削減効果があるかは不明である。

新温水プール整備・運営に係る一般財源の資金調達について

(意見)

- ▶ネーミングライツは、他自治体の事例等を見ると多額は期待できない。
- ▶ふるさと納税は、館山市のこれまでの実績を考慮すると多額は期待できない。企業版ふるさと納税も特例措置のため、いつまで続くか不明。
- ▶温水プール跡地の売却益は、老人福祉センターと併せて最低価格 44 万 7 千円での建物付売却（一般競争入札）のため、多額は期待できない。

《まとめ》

多額の資金調達は困難。ふるさと納税やネーミングライツは景気にも左右され安定した財源にはならない。

【委員会開催概要】

回	開催日	内容
第1回	令和6年 8月26日（月）	現状把握、共通認識
第2回	令和6年12月17日（火）	個別検討、意見だし
第3回	令和7年 3月26日（水）	意見整理、取りまとめ